

女性のつながりサポート事業【尼崎市】

個別事業費	1,924 千円
交付金額	1,443 千円

地域の実情と課題

就業面から生活面にわたって困難や課題を抱える女性の問題が顕在化する中、現在までに就労支援の分野では、困難な状況を抱える女性に対する就職支援品の提供や、ハローワークと連携した講座の実施、女性の居場所の提供等を実施してきた。女性の居場所には継続して参加している女性も多く、今後も孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆やつながりを回復できるよう支援することが必要である。

目的・目標

若年女性を含む幅広い層の困難女性を適切な支援に繋げ、困難な状況の軽減を図るとともに、女性のエンパワメントを図ることを目的とする。数値目標として、事業実施後の参加者アンケートの結果、「大変満足、満足した」と回答した割合、事業において連携した民間支援団体のアンケートにおいて「顔の見える関係づくりに役立った」「役立った、やや役立った」と回答した割合を設定し、100%を目標値としたところ、実績も100%となり、目標を達成した。

事業の特徴

不安を抱える女性が社会との絆やつながりを回復することができるよう、女性センターにおいて、市で活動しているNPO等と連携して、居場所の提供事業を実施した(託児付き)。対象を様々な背景からの孤独、孤立、困難等の不安を抱えている女性などとし、ワークショップを盛り込むなど、対象者が参加しやすくなるように工夫して実施したほか、生理用品の提供も行った。

連携団体

マザーズハローワーク尼崎、尼崎市しごと支援課、尼崎市保健福祉センター、尼崎市地域総合センター、尼崎市つどいの広場(あみんぐステーション他)、認定NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット神戸、一般社団法人office ひと房の葡萄、社会法人尼崎市福祉事業団母子生活支援施設サン野菊尼崎、一般社団法人自立援助ホーム若葉、しんぐるまざあず・ふおーらむ尼崎、NPO法人子どもの未来尼崎、NPO法人男女共同参画ネット尼崎

事業の効果

- ・事業実施後にアンケートを取り、事業効果の検証を実施した。アンケート回収(137枚)の結果、「満足した(大変満足、満足した)」と回答した参加者の割合が100%であった。
- ・連携した関係団体と顔の見える関係づくりを構築することができたと同時に、それぞれの団体の活動内容について熟知することができ、今後の連携支援体制に役立った。

今後の課題

令和5年度から交付金を受け、女性のための居場所事業を実施し、社会とのつながり、孤立感の軽減といった効果を得ることができた。居場所事業への継続的な参加者もあり、居場所を必要としている女性も一定数いることから、次年度以降は、交付金を活用せずとも継続できる居場所事業を模索しながら実施していく。

事業の概要

【尼崎市 女性のつながりサポート事業】

1 居場所事業「ちるる」の実施

対象：子育て中の女性、働きづらさを抱える女性 など

場所：尼崎市女性センタートレピエ(計30回)

市内公共施設や連携先へ出張(計2回)

参加費：無料

託児：無料(1歳以上から未就学児)

(内容)

●ワークショップ

- ・オリジナルアンブレラマーカーを作ろう
- ・いすヨガでリラックス
- ・クリスマスちるる など

(参加人数)

268人、託児18人

2 支援者交流会の実施(計3回)

対象：当該事業において連携した民間支援団体等の支援者



「いすヨガでリラックス」の様子



オリジナルアンブレラマーカー

